



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第12巻
第1号) 編集後記・購読要項・投稿
内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第12巻第1号) 編集後記・購読要項・投稿内
規. 泌尿器科紀要 1966, 12(1): 104-104

ISSUE DATE:

1966-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112884>

RIGHT:



泌 尿 器 科 紀 要

第 12 卷 第 1 号

昭和 41 年 1 月

随想 膀胱癌とトリプトファン代謝	小池 六郎	1
雄性副性器と脂質		
II 各種ホルモン影響下における犬前立腺分泌液 Cholesterol の変動に就いて	宮尾 尚敬	3
腎杯憩室: 3 症例と本邦報告60例の検討		
ラット前立腺の組織化学	仁平 寛巳・久世 益治・柏木 崇・大北 純三・小宮 俊秀	11
III 甲状腺, 胸腺系の影響	福重 満	26
珊瑚状結石を合併せる腎盂扁平上皮癌の1例	加藤 篤二・茶幡 隆之・数田 稔	43
巨大孤立性腎囊腫の1例	田辺 泰民・田中 広見・小川 昌彦	47
女性化副腎皮質腫瘍一症例と内分泌学的考察	酒徳治三郎・高橋 陽一・井上 哲夫	52
尿管に発生したポリープの症例	岡 直友・加藤 董	61
いわゆる萎縮腎型腎盂腎炎に関する2, 3の考察	坂本 公孝・熊沢 浄一・橋橋 勝利	71
腎リンパ管腫	百瀬 剛一・並木徳重郎・瀬川 襄	78
泌尿器科領域における DV-79 (trans-AMCHA) の治験	杉浦 式	82
尿路感染症に対する Urobiotic の臨床効果	稲田 務・北山 太一・清水 幸夫・小松 洋輔・福山 拓夫	88
脊損患者の慢性尿路感染症とコリマイシン	河田 幸道・内藤 政男・近藤 賢	93
編集後記 購読要項・投稿内規		104

Male Accessory Sex Organs and Lipid.

II Change of Cholesterol Level in the Dog Prostatic Fluid under Various Hormonal Influences.	N. Miyao	3
Calyceal Diverticulum: Report of Three Cases and Brief Review of 60 Cases Reported in Japan.	H. Nihira, M. Kuze, T. Kashiwagi, J. Okita and T. Komiya	11

Histochemistry of the Rat Prostatic Gland.

III Influences of the Thyroid and Thymic Systems.	M. Fukushima	26
A Case of Squamous Cell Carcinoma of the Renal Pelvis Associated with Staghorn Stone.	T. Kato, T. Chabata and M. Kazuta	43
A Case of Giant Solitary Cyst of the Kidney.	Y. Tanabe, H. Tanaka and M. Ogawa	47
Feminizing Adrenocortical Tumor—A Case Report and Studies on Hormonal Responsiveness of the Tumor.	J. Sakatoku, Y. Takahashi and T. Inoue	52
Polypous Vegetation of the Ureter.	N. Oka and T. Kato	61
Some Aspects on So-called Atrophic Pyelonephritis.	K. Sakamoto, J. Kumazawa and K. Narahashi	71
Lymphangioma of the Kidney.	G. Momose, T. Namiki and Y. Segawa	78
Some Clinical Experiences of "DV-79 (trans-AMCHA)" in Urological Diseases.	H. Sugiura	82
A Clinical Evaluation of Urobiotic in the Treatment of Urinary Tract Infections.	T. Inada, T. Kitayama, S. Shimizu, Y. Komatsu and T. Fukuyama	88
Treatment of Chronic Urinary Tract Infections Derived from Traumatic Paraplegics with Colimycin.	Y. Kawada, M. Naito and M. Kondo	93

編 集 後 記

医者ト患者ト世間トニ関スル事デ 近頃 気ニナル事ガアッタ 池田前首相ノ病氣ノ時ニ 前癌状態 ト云フ言葉ガ広く用イラレタ トコロガ 逝去ノ直後ニ 党幹部ガ テレビ デ「癌デアル事ハ初メカラ判ッテイタ 事情ニヨッテ ソレヲ発表シナカッタ」ト語ッテイタ。新聞ニモ同ジ意味ノ事ガ出テイタ 同ジ様ナ事ガ 市川団十郎氏ノ逝去後ニモアッタ 新聞ニ「手術ヲ行ノタガ 既ニ癌ガ拡ガッテイタノデ ソノママ閉ジタ 後デ 他人ノ胃ノ摘出標本ヲ見セテ コソナニキレイニトレタ 癌デハナイ ト説明シタ」ト書カレテイタ コノ二ツノ事柄カラ私ハ異様ナ感ジヲ受ケタ 医師ニハ 既ニ明白ナ癌デアル事ガ判ッテイテモ ソノ真相ヲ本人ニモ 世間ニモ伏セテ 前癌状態デアルトカ 癌デハナイト云ウ事ニ対シテハ 諸種ノ意見ハアルガ ソノヨウニ対処スルノハ妥当デアルト云ウノガ一般ノ考エ方デアル。ソレハソレデヨイト思ウ 唯ソノ後ニ問題ガアル。テレビ モ 新聞モ 癌ノ場合ニハ 医者ハ患者ニ対シテハ本当ノ事ヲ云ワズ 更ニ他人ノ手術標本マデ持ち出シテ 患者ニ嘘ヲ云ウモノダト云ウ事ヲ 世間ニ広く知ラセタ事ニナル。世間ニハ 現在 癌デハナイト云ワレテイル者 前癌状態ト云ワレテイル者 手術後ニ医者ヤ周囲カラ癌デハナイト云ワレテイル者等ガ多数アル。コレヲ人々モ ココニ書イタ事柄ヲ テレビ ヤ 新聞デ見聞スルニ違イナイガ ソノ時ニハドノヨウニ思ウデアロウカ。自分モ本当ハ癌デアルノニ 心配サセスタメニ 真相ガ告ゲラレズニ嘘ガ云ワレテイルノデハナカロウカト 不安ニ感ジ ショック ヲ受ケル事ガアルト思ウ。ソノ人々ニトッテハ実ニ残酷ナ事デアル。真相ヲココマデ曝露スル事ハ無用ト云ウヨリハ有害ト云フネバナラヌ。コノヨウニ全ク思慮ノナイ言動ガ医者ヤ有識者ノ間デモ輕々シク行ワレテイル事ニ アキレザルヲ得ナイ。

意味ハ違ウケレドモ 専門外ノ評論家等ガ インターネットニ就テ 医者ニナルタメニハ一年デモ長ク修練スル事ハヨイト簡単ニ片付ケタリ 医療費問題ニ就テ 医療費ハ低イ程ヨイト云ウヨウナ 一方的ナ意見ヲ述ベルノモドウカト思ウ。

他方 政界実力者ガ病氣ニナルト 大学教授ヤ日医幹部等ガ俄カニ マスコミ ノ表面ニ出テ大騒ギスルノモドウデアロウカ (昭和41年1月)

購 読 要 項

1. 発行は毎月 (年12回) とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名 (フリガナ)、住所 (雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。1) 中野：泌尿紀要，1：110，昭30。2) Lazarus, J. A. J. Urol., 45:527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込みこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。